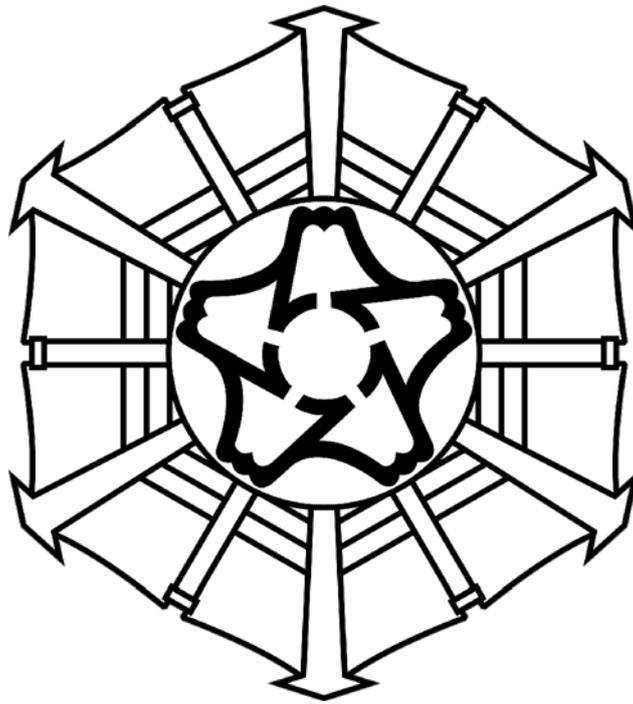


平成24年版
消防年報



裾野市消防本部

平成25年度刊行

はしがき

この消防年報は、消防行政の合理的な運営と消防力の充実強化のための資料とし、あわせて裾野市の消防現勢と平成 24 年中における火災の実態や、消防救急活動の現状等消防関係者はもとより広く市民の方々に紹介し、消防行政に対するご理解、ご協力をいただくとともに防火思想の高揚を図ることを目的として作成しました。

平成 25 年 6 月

裾野市消防本部



平成 25 年消防出初式 写真コンテスト市長賞
撮影者： 内村 俊和 氏

裾野市民憲章

わたくしたち裾野市民は麗峰富士のもと、その気高く美しい姿のように、人間性豊かな平和都市を理想としてこの憲章を定めます。

- 1 働くことに喜びを持ち明るく健康なまちをつくります。
- 1 思いやりの心で住みよいまちをつくります。
- 1 秩序をまもり平和で安全なまちをつくります。
- 1 恵まれた自然を大切に美しいまちをつくります。
- 1 伝統を生かし創造性をつちかい文化のまちをつくります。



平成 25 年消防出初式 写真コンテスト市議会議長賞

撮影者： 齋藤 和雄 氏

目 次

は し が き
裾野市民憲章

1 総 務

裾野消防のあゆみ	1
裾野市の位置・概要	4
消防庁舎、消防団詰所一覧	5
裾野市消防機構図	6
消防本部の事務分掌	7
消防職員人員配置、職員数年度別状況	9
消防職員年令別表、勤続年数別表	10
消防職員教育実施状況	11
消防職員資格取得状況	12
消防予算	13

2 警 防

消防本部・消防署車両一覧、現有消防水利状況	15
災害活動等の統計	16
無線電話設置状況	17
緊急消防援助隊概要・活動状況	18

3 予 防

防火対象物数	19
10年間の建築同意件数、火災予防条例届出件数	20
危険物許可施設数、数量別危険物許可施設	21
危険物関係申請・届出状況	22
危険物関係申請手数料状況、煙火消費許可件数・手数料状況	23
防火協力団体	24
裾野市防火標語	25

4 火災統計

火災状況	27
月別火災状況及び年別（過去10年）火災状況	28
曜日別・時間帯別出火件数、覚知方法別の出火件数	29
地区別の火災状況、過去5年間の出火原因状況	30

5 救急統計	
救急業務実施状況	3 1
救急の推移、署・所別の出場件数、現場到着所要時間の状況	3 2
月・曜日・時間帯別の出場状況	3 3
地区別の出場状況、東名高速道路出場状況	3 4
年齢区分及び傷病者程度別の搬送人員状況	3 5
住所別の搬送人員状況、収容医療機関別の搬送人員状況	3 6
病院収容所要時間の状況	
急病にかかる搬送人員の状況、救急隊員の行った応急処置の状況	3 7
心肺停止傷病者の状況及び救急救命士活動状況	3 8
ドクターヘリ要請状況、応急手当普及啓発活動状況	3 9
6 救助統計	
救助業務状況	4 1
救助事案発生の推移、東名高速道路における活動の推移	4 2
救助活動のための機械器具等整備状況	4 3
7 通信・気象統計	
消防指令センター受信状況	4 5
月別気象情報統計表	4 6
月別気象状況統計表	4 7
降雨状況	4 8
8 消防団	
分団別管轄区域・人口・世帯・団員数、階級別団員数	4 9
消防団員階級別年齢、消防団員階級別勤続年数	5 0
機械器具配置	5 1

1 総務



平成 25 年消防出初式写真コンテスト 奨励賞

撮影者： 横山 勲 氏

裾野消防のあゆみ

裾野消防の発祥は、明治19年春東海道線線路が敷設され、開通後の煤煙による火災発生が予想されました。このために熟練精鋭の156名をもって私設消防組を結成したのが起源といわれています。

明治37年 5月24日	県消防組規則により、私設消防に代わり公設消防泉村消防組206名もって発足 各村に消防組発足
大正11年 4月21日	葛山中里に大火 各消防組消火作業に活躍
大正12年 9月1日	関東大震災 復旧作業に活躍
昭和5年 11月26日	伊豆大震災 救援復興作業に活躍
昭和9年 10月21日	本村消防組に初めて自動車ポンプを配備
昭和14年 2月27日	県令第4号警防団公布 消防組から警防団となる。
昭和23年 11月17日	法律第186号により警防団から消防団となる。
昭和27年 4月1日	泉村、小泉村合併 裾野町消防団265名となる。
昭和31年 11月1日	深良村合併 裾野町消防団に編入305名となる。
昭和33年 3月4日	富岡村、須山村合併 裾野町消防団に編入、6個分団22部327名となる。
〃 9月26日	狩野川台風 救援復興作業に活躍
昭和38年 4月1日	消防団再編成 6個分団178名となる。
昭和41年 3月7日	日本消防協会長より竿頭綬の表彰を受ける。
昭和46年 1月1日	市制施行により裾野市消防団となる。
〃 4月1日	政令指定により消防本部・消防署を設置 指令車、消防ポンプ自動車、救急車各1台、職員22名で発足
〃 12月24日	消防ポンプ自動車購入配備
昭和47年 2月1日	東名高速道路にて車両37台による追突事故 救急・消火活動にあたる。
昭和48年 9月13日	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車1台寄贈を受け配備
昭和49年 6月26日	第5分団下和田班可搬ポンプ積載車購入配備
〃 9月18日	全国消防救助技術大会出場 5位入賞
昭和50年 2月24日	日本損害保険協会より救急車1台寄贈を受け配備
〃 7月16日	第6分団詰所増築
〃 10月14日	駿河信用金庫より指令車1台寄贈を受け配備
昭和51年 12月23日	第5分団今里班可搬ポンプ積載車購入配備
昭和53年 1月31日	第1分団車庫詰所を新築
昭和54年 7月16日	須山地先の化成品工場で大火災が発生し、全消防力を投入し消火活動にあたる。
〃 8月22日	静岡県消防団員小型ポンプ操法査閲大会出場 3位入賞
昭和54年 10月15日	第5分団車庫詰所を現在地に新築移転
10月15日	第5分団下和田班車庫詰所を現在地に新築移転
昭和55年 3月5日	消防庁長官より竿頭綬の表彰を受ける。
〃 8月29日	全国消防救助技術大会に出場 団体入賞
〃 9月4日	日本消防協会より救急車の寄贈を受け配備
〃 11月15日	第3分団車庫詰所を新築
〃 12月23日	軽四輪トラック（連絡車）2台を購入配備
昭和55年 12月25日	茶畑分遣所設置 消防車1台、職員8名で発足

昭和56年	1月24日	本署水槽付消防ポンプ自動車購入配備
	4月1日	消防本部・消防署開設10周年
	10月11日	10周年記念行事「消防展」開催
昭和57年	3月31日	本署通信指令室に一斉指令装置（C型）を設置
	4月1日	消防庁舎移転 鉄筋コンクリート造3階建 一部鉄骨造。延べ床面積930.67㎡、職員47名、水槽付消防ポンプ自動車2台、普通消防ポンプ自動車2台、救急車2台、指令車1台、広報車1台、その他車両3台
	9月20日	消防庁舎車庫完成落成式典
昭和58年	3月20日	裾野市消防団、日本消防協会長から優良消防団表彰旗を授与される。
	8月23日	静岡県消防団員訓練礼式査閲大会 3位入賞
	9月6日	救急車購入配備
	11月26日	日本損害保険協会から救助工作車の寄贈を受け配備
昭和59年	2月5日	第2分団車庫詰所所在地に新築移転
昭和60年	4月17日	裾野市防火協会を設立
	12月5日	第6分団車庫詰所新築
昭和61年	2月10日	裾野市消防団、日本消防協会長から竿頭授の表彰を受ける。
	9月24日	第5分団今里班車庫詰所新築
昭和62年	3月4日	裾野市消防本部・裾野市消防団、消防庁長官から表彰旗を授与される。
昭和63年	2月29日	救急車1台増強整備
	3月29日	高速国道1号線（東名高速道）裾野インター供用開始に伴う消防・救急業務を開始
	4月1日	茶畑分遣所に救急車配備 救急業務を開始
平成元年	4月1日	消防団員2名増員し180名となる。
	11月28日	裾野市まとい会を設立
平成3年	4月1日	沼津市と人事交流を実施（平成3年から5年間継続）
平成4年	1月19日	裾野市防災のつどいを共催
	3月19日	通信指令室増築及び機器更新
	11月18日	本署、高規格救急車配備
	12月2日	本署、化学消防ポンプ自動車配備
平成6年	3月30日～31日	深良工業団地内プラスチック製品組み立て工場の倉庫で火災が発生し全消防力を投入し消火活動にあたる。
	11月22日	裾野消防はじめての救急救命士の誕生
	12月23日	第5分団下和田班車庫詰所新築
平成7年	2月10日	裾野市消防団、日本消防協会から竿頭授の表彰を受ける。
	3月31日	第6分団車庫詰所移転新築
	4月1日	消防団再編成 5個分団180名とする。
	8月4日	静岡県消防団員訓練礼式査閲大会優勝
	8月30日	西分団小南班可搬ポンプ積載車を配備
平成8年	3月17日	西分団小南班詰所を新設
	3月31日	深良分団車庫詰所を新築移転
	4月1日	消防団に女性団員10名が入団 総勢190名体制となる。
平成9年	8月22日	全国消防救助技術大会出場 ロープブリッジ渡過入賞
	11月7日	日本損害保険協会から救助工作車の寄贈を受け、消防署に更新配備
平成10年	4月1日	消防団員増員計画に基づき条例定数を190人から240人に改正
	8月28日	全国消防救助技術大会出場 ロープブリッジ渡過・基本泳法入賞
平成11年	8月19日	全国消防救助技術大会出場 ロープ応用登はん入賞
平成11年	8月30日	豪雨による市ノ瀬地先の土砂崩れの対応、警戒及び市内河川の警戒に消防署・消防団で対応

平成11年 10月 4日	(財) 日本消防協会から消防団女性消防に可搬ポンプ積載軽自動車、可搬ポンプ、野外煮炊釜セットの交付を受け配備
平成12年 3月24日	裾野ライオンズクラブから消防団指揮車(普通車)の寄贈を受け消防団本部に配備
〃 8月18日	全国消防救助技術大会出場 ロープ応用登はん・基本泳法入賞
平成13年 1月13日	裾野市災害時消防活動支援隊を設立
〃 7月 6日	消防救助技術関東地区指導会出場 ロープ応用登はん優勝
平成14年 8月23日	全国消防救助技術大会出場 基本泳法入賞
〃 12月17日	消防庁舎竣工 鉄筋コンクリート造3階建 延面積3,447.80㎡、訓練棟鉄骨造5階建 同306.95㎡
平成15年 3月27日	消防庁舎新築移転落成式典
〃 4月 1日	沼津市・三島市・駿東郡長泉町及び清水町と三市二町共同で消防指令センター運用開始
〃 11月22日	静岡県消防団員消防操法査閲大会ポンプ車操法の部 優勝
平成16年 1月21日	消防庁舎1階に防災体験ホール完成
〃 4月 1日	行政組織の改編に伴い、「課」を「室」に変更
〃 8月26日	全国消防救助技術大会出場 ロープ応用登はん・基本泳法入賞
平成17年 8月25日	全国消防救助技術大会出場 ロープ応用登はん・基本泳法入賞
平成18年 2月 1日	日本消防協会特別表彰「まとい」を受章
平成19年 3月27日	(財) 日本消防協会より赤バイ3台の交付を受ける。
〃 4月 1日	平成19年度安全運転管理推進事業所の指定を受け各種事業推進を行う。
〃 11月 1日	消防庁舎に緊急地震速報受信装置を設置
〃 12月21日	茶畑分遣所仮眠室の個室化事業完成
平成20年 2月 7日	常備・非常備消防の緊急車両全車にドライブレコーダーを設置
〃 3月 1日	県防災航空隊へ職員派遣
〃 3月 2日	災害時支援用バイク9台を各分団詰所に配備
〃 5月30日	茶畑分遣所に緊急地震速報受信装置を設置
〃 7月31日	消防救助技術関東地区指導会出場 『ロープブリッジ救出』
平成21年 3月25日	消防指揮車を導入配備
〃 3月29日	東分団茶畑詰所新築移転
〃 10月22日	全国女性消防操法大会出場 準優勝
〃 12月 1日	須山分遣所新設 消防車・救急車・連絡車各1台、職員10名で発足
平成22年 2月24日	高規格救急車を増車 須山分遣所に配備
〃 2月28日	東分団平松詰所新築移転
平成23年 3月11日	東日本大震災発生に伴い、緊急消防援助隊(消火部隊)を福島県に派遣 (期間 平成23年3月11日から平成23年3月21日の第4次隊まで)
〃 3月26日	富岡分団詰所新築
〃 4月 1日	行政組織の改編に伴い、「室」を「課」に変更
平成24年 5月11日	三島市、裾野市及び長泉町消防広域研究協議会(任意)設立

裾野市の位置・概要

裾野市は静岡県東部に位置し、東は箱根山外輪山の分水嶺で神奈川県箱根町を境にし、西は愛鷹山の越前岳・呼子岳・位牌岳で富士市と、北は大野原（東富士演習場）で御殿場市に、南は愛鷹山及び箱根山のすそので三島市・長泉町を境としている。

東西 23.5 km、南北 21 km、標高 78m～2,169m、総面積 138.17 km²の地域である。

このうち可住地域は 35 km²（全体の 25%）で、その他は愛鷹山系 41 km²（同 30%）、箱根山系 40 km²（同 29%）、富士山系 10 km²（同 7%）の急峻な山岳地帯と比較的平坦な東富士演習場地域 12 km²（同 9%）に区分される。

人口は、53,814 人（男 27,460 人、女 26,354 人）、世帯数は 21,149 世帯である。

※人口については、平成 25 年 4 月 1 日現在の外国人登録法による人口を含む。



消防庁舎一覧

(平成 25 年 4 月 1 日現在)

名称	所在地	構造	建築年月日	延べ面積
消防本部 消防署	裾野市石脇 515	鉄筋コンクリート造 3階建	平成 15 年 3 月 27 日	3,447.80 m ²
茶畑分遣所	裾野市茶畑 850-3	鉄骨造 平屋建	昭和 55 年 12 月 18 日	196.83 m ²
須山分遣所	裾野市須山 1545-8	鉄筋コンクリート造 平屋建	平成 21 年 11 月 30 日	414.19 m ²

消防団詰所一覧

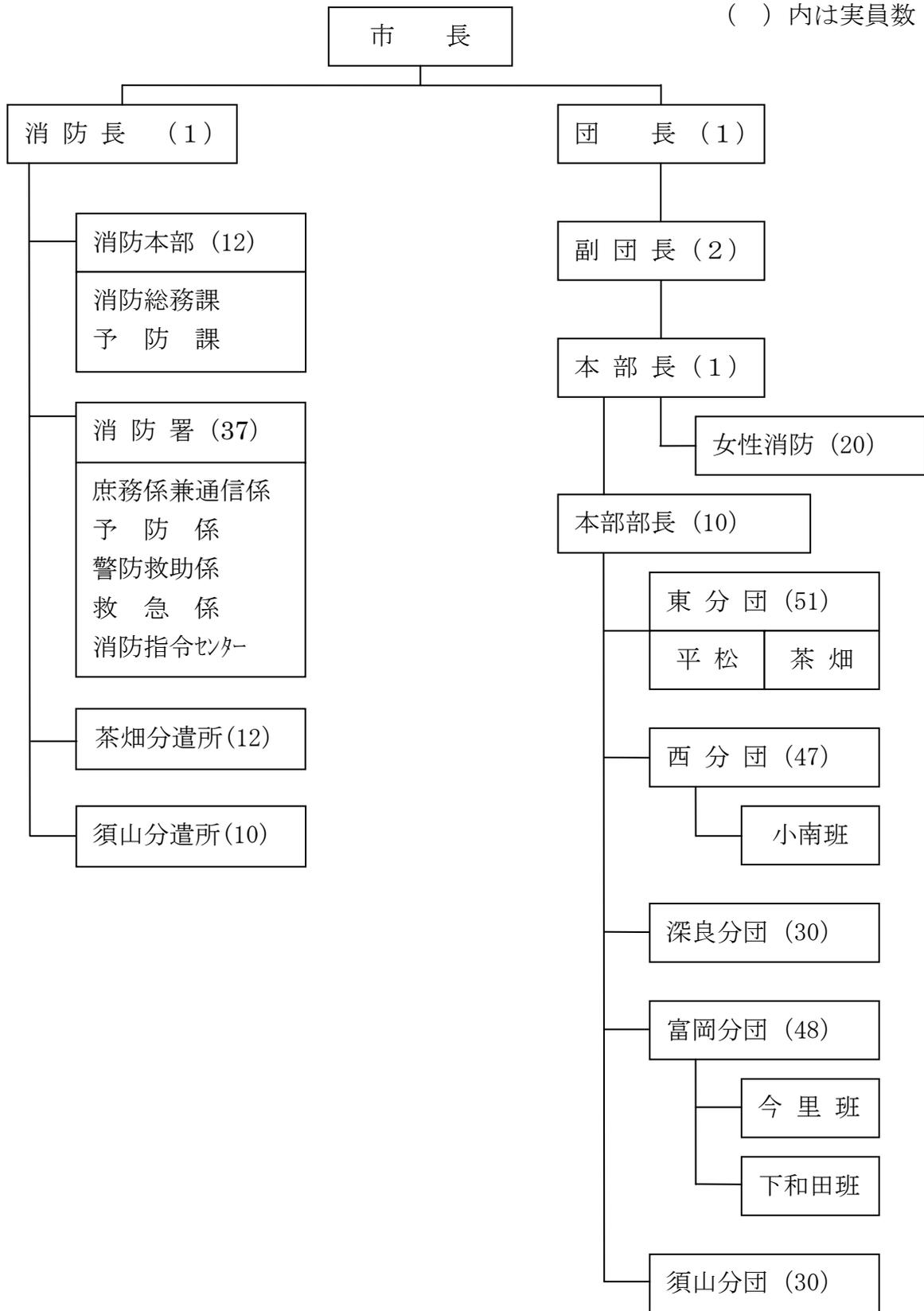
(平成 25 年 4 月 1 日現在)

名称	所在地	構造	建築年月日	延べ面積
東分団 平松詰所	裾野市平松 531-2	鉄骨造 2階建	平成 22 年 2 月 23 日	133.66 m ²
東分団 茶畑詰所	裾野市茶畑 593-11	鉄骨造 2階建	平成 21 年 3 月 29 日	129.78 m ²
西分団詰所	裾野市佐野 1438-4	鉄骨造 2階建	昭和 59 年 2 月 5 日 平成 19 年 1 月 31 日増築	96.30 m ² 37.40 m ²
西分団 小南班詰所	裾野市伊豆島田 839-2	鉄骨造 2階建	平成 8 年 3 月 17 日	74.88 m ²
深良分団詰所	裾野市深良 659-3	鉄骨造 2階建	平成 8 年 3 月 31 日	124.32 m ²
富岡分団詰所	裾野市御宿 614-1	鉄骨造 平屋建	平成 23 年 3 月 26 日	131.04 m ²
富岡分団 今里班詰所	裾野市今里 806	木造 2階建	昭和 61 年 9 月 24 日	59.62 m ²
富岡分団 下和田班詰所	裾野市下和田 1036-3	木造 2階建	平成 6 年 12 月 23 日	71.20 m ²
須山分団詰所	裾野市須山 572-8	鉄骨造 2階建	平成 7 年 3 月 31 日	118.82 m ²

裾野市消防機構図

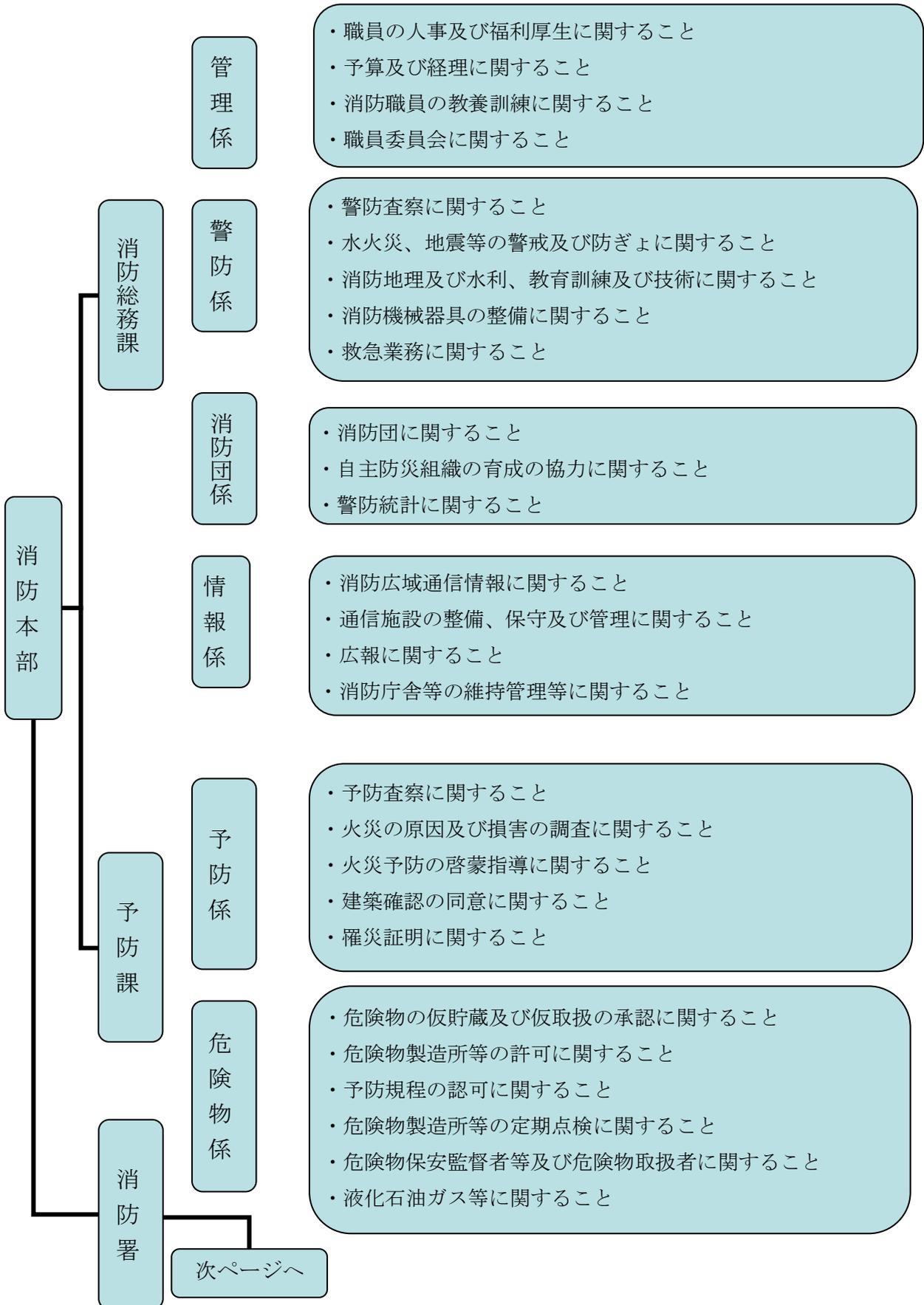
(平成 25 年 4 月 1 日)

() 内は実員数

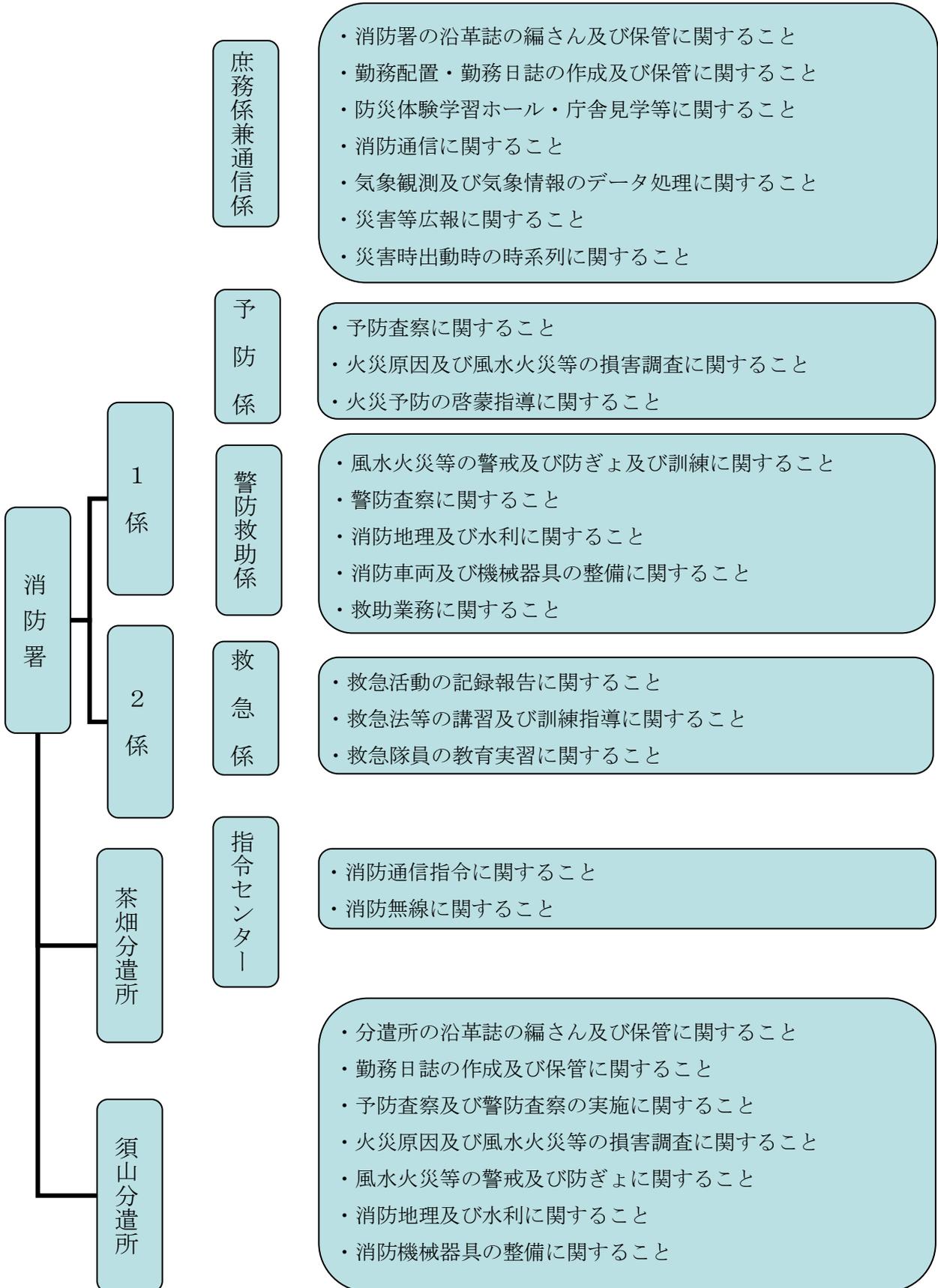


消防本部の事務分掌

(平成 25 年 4 月 1 日)



消防署の事務分掌



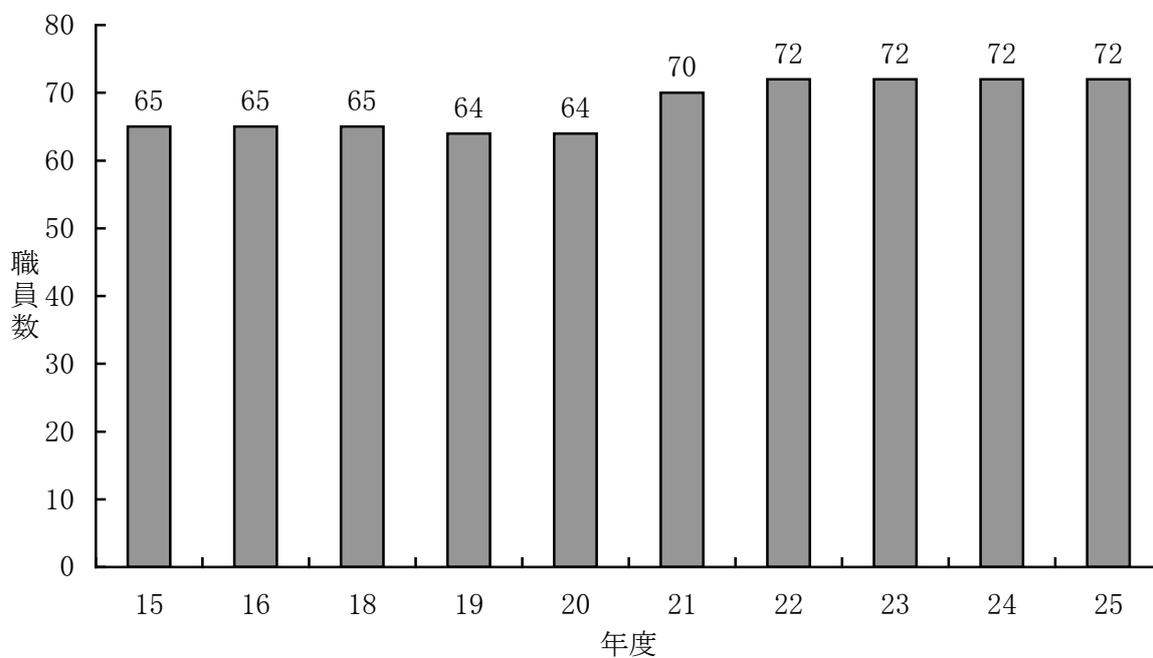
消防職員人員配置

(平成 25 年 4 月 1 日)

区分	階級		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
		人数						
消防本部	消防総務課	9	1	3	1		1	3
	予防課	4		1	3			
	小計	13	1	4	4		1	3
消防署	本署	34		6	9	4	8	7
	指令センター	3			3			
	茶畑分遣所	12		1	5	1	4	1
	須山分遣所	10		1	3	2	4	
	小計	59		8	20	7	16	8
合計		72	1	12	24	7	17	11

消防職員数年度別状況

(各年 4 月 1 日現在)



消防職員年令別表

(平成 25 年 4 月 1 日)

階 級 区 分		消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
		25 歳以下	11				
26 歳 ~ 30 歳	15					15	
31 歳 ~ 35 歳	5				3	2	
36 歳 ~ 40 歳	6			3	3		
41 歳 ~ 45 歳	12			11	1		
46 歳 ~ 50 歳	8			8			
51 歳 ~ 55 歳	6		4	2			
56 歳以上	9	1	8				
人 数	72	1	12	24	7	17	11
平均年令	38.97	58.00	56.00	45.20	36.28	28.23	23.36

消防職員勤続年数別表

(平成 25 年 4 月 1 日)

階 級 区 分		消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
		1 年未満	5	1	1		
~5 年未満	11					3	8
~10 年未満	10					10	
~15 年未満	5				1	4	
~20 年未満	6			3	3		
~25 年未満	11			8	3		
~30 年未満	9		1	8			
30 年以上	15		10	5			
人 数	72	1	12	24	7	17	11

消防職員教育実施状況

(平成 25 年度中)

科	階級 計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	平成 22 年度 以前
消防大学校	新任消防長 ・ 学校長科							5
	予防科							3
	救急科							1
	警防科			1				1
	救助科							2
	幹部科							4
	航空隊コース							1
静岡県消防学校ほか	初任科						2	94
	初級幹部科							5
	中級幹部科							9
	上級幹部科							6
	救急科						1	126
	予防査察科				1			32
	危険物科				1			10
	火災調査科			1				25
	警防科							3
	救助科(隊長科含)					1		24
	特殊災害科							3
	水難救助科							5
	薬剤投与追加講習							6

消防職員資格取得状況

(平成 25 年 4 月 1 日)

科		階 計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
自動車運転免許	大型 1 種	56		7	23	7	17	2
	普通 1 種	72	1	12	24	7	17	11
	大型特種	8			6		1	1
	自動二輪	37		6	14	5	10	2
危険物取扱者	甲種	6		2	3			1
	乙種 第 1 類	1				1		
	〃 第 2 類	1						1
	〃 第 3 類	1						1
	〃 第 4 類	45		6	22	3	11	3
	〃 第 5 類	1						1
	〃 第 6 類	1						1
消防設備士	甲種 第 1 類	2			2			
	〃 第 2 類	2			2			
	〃 第 3 類	2			2			
	〃 第 4 類	6		2	3			1
	〃 第 5 類	1			1			
	乙種 第 6 類	11		1	8	1		1
	〃 第 7 類	3			2			1
救急救命士		12		2	4	5	1	
特種無線技士		69	1	12	24	7	17	8
ガス溶接技能		54		11	24	7	12	
小型クレーン取扱技能		44		8	23	7	6	
玉掛け技能		39		6	20	7	5	1
酸素欠乏・硫化水素 危険物作業主任者技能		40		8	21	6	4	1
第 1 種電気工事士		1			1			
1 級建築士		1	1					
2 級建築士		1			1			
予防技術資格者 (消防用設備)		5		2	3			
予防技術資格者 (防火査察)		9		2	6		1	
予防技術資格者 (危険物)		11		2	8		1	

消 防 予 算

一般会計当初予算

(単位：千円)

	平成 25 年度	平成 24 年度
裾野市一般会計予算額	19,343,000	18,628,000

消防費当初予算

(単位：千円)

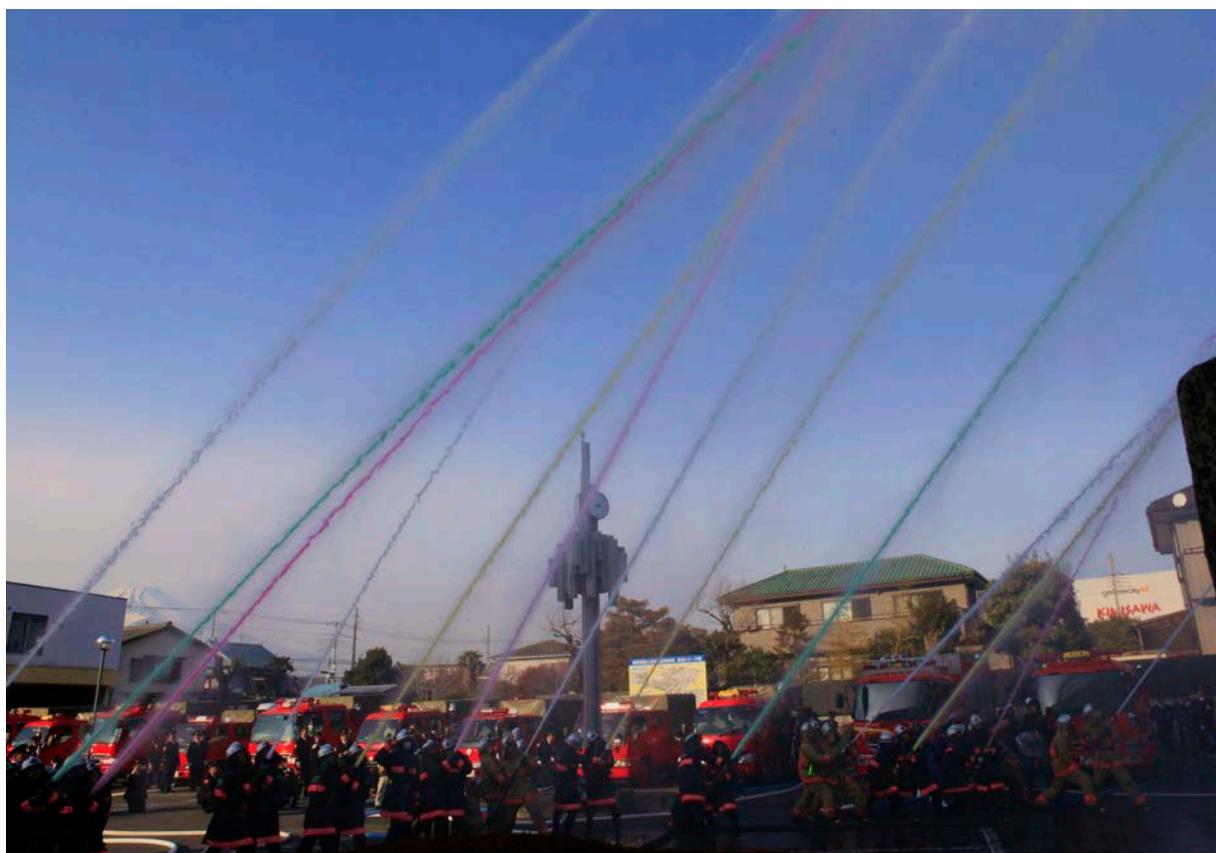
		平成 25 年度	平成 24 年度	
消防 予 算 額	総 額	887,630	768,964	
	内 訳	常備消防費	684,499	694,113
		非常備消防費	60,634	57,556
		消防施設費	142,497	17,295
一般会計予算に対する消防予算比率		4.7%	4.1%	

(単位：円)

	平成 25 年度	平成 24 年度
人 口 一 人 あ た り の 消 防 予 算 額	16,494	14,214
一 世 帯 あ た り の 消 防 予 算 額	41,970	36,450



2 警 防



平成 25 年消防出初式 写真コンテスト 奨励賞
撮影者： 白井 正明 氏

消防本部・消防署車両一覧

(平成25年4月1日)

	車名		年式	規格/級式	経過年数	登録番号		
本部	指揮車	トヨタ	H.21	—	5年1月	富士山	840 さ	53
	広報車	トヨタ	H.10	—	14年9月	沼津	830 す	119
	防火指導車	トヨタ	H.24	—	年8月	富士山	303 そ	5069
消防署	消防1号車	日野	H.20	水Ⅱ/A-2	5年2月	沼津	800 は	544
	消防3号車	トヨタ	H.10	A-2	15年1月	沼津	88 す	2480
	消防化学車	三菱	H.4	Ⅱ型	20年4月	沼津	88 な	1701
	救助工作車	日野	H.9	Ⅱ型	15年5月	沼津	88 な	2122
	救急1号車	トヨタ	H.17	高規格	8年1月	沼津	830 す	99
	救急3号車	トヨタ	H.21	高規格	4年2月	富士山	840 さ	1193
	作業車	トヨタ	H.4	—	20年5月	沼津	88 さ	6766
	連絡車	スズキ	H.17	—	7年8月	沼津	880 あ	69
茶畑分遣所	消防4号車	日野	H.18	水Ⅰ/A-2	7年1月	沼津	800 す	299
	救急2号車	トヨタ	H.23	高規格	1年2月	富士山	840 さ	1192
	連絡車	三菱	H.11	—	13年5月	沼津	80 あ	793
須山分遣所	消防5号車	日野	H.15	A-2	10年1月	富士山	840 せ	5
	救急5号車	トヨタ	H.22	高規格	3年2月	富士山	840 さ	1195
	連絡車	スズキ	H.21	—	3年7月	富士山	881 あ	46

現有消防水利状況

(平成25年4月1日)

合計	消火栓	防火水槽				その他		
		計	100 m ³ 以上	40~100 m ³ 未満	20~40 m ³ 未満	計	プール	池・その他
1008	757	240	13	185	42	11	11	

災害活動等の統計

(平成 24 年)

区分	計	自火報 鳴動	危険物 漏洩	ガス 漏洩	他漏洩 危排除	誤報等	怪煙 確認	自然 災害	捜索	救急隊 支援	その他	管外
月別												
1 月	29				1	1	1			26		
2 月	33	2	2			1	1			26	1	
3 月	32	4				4	2			21		1
4 月	18					3	1	1		12		1
5 月	24	1				3				18	2	
6 月	29		1			2	1	9		14	2	
7 月	29	1	1				2			24	1	
8 月	18					1	1			16		
9 月	26	1	2				1			22		
10 月	28		1		1	1	1	1		23		
11 月	30	2		1						27		
12 月	39	2	5			1	3		1	26	1	
合計	335	13	12	1	2	17	14	11	1	255	7	2
地区別												
東地区	70		2	1		3	3	5		54	2	
西地区	89	6	3			2	3	3		71	1	
深良地区	52		2			6	2			42		
富岡地区	86	7	3		1	2	4	2		64	3	
須山地区	23		2		1	4	2	1	1	11	1	
東名高速道路	14									13		1
その他	1											1
合計	335	13	12	1	2	17	14	11	1	255	7	2
覚知方法別												
119 (NTT以外)	65	1	1			2	1			59		1
119 (NTT)	86	1	2			6	1	1		74	1	
119 (携帯)	90	5	7	1		1		3		71	2	
加入電話	32	5				2	8	5		11	1	
加入携帯	4				1		2				1	
警察電話	10		1			1				8		
駆け付け	1				1							
事後聞知	0											
その他	47	1	1			5	2	2	1	32	2	1
合計	335	13	12	1	2	17	14	11	1	255	7	2

無線電話設置状況

(平成25年4月1日)

所属	車別/局別	呼出名称	出力W	積 載 波				
				市波	県波	全 国 波		
						①	②	③
本 部	基地局	すそのしょうぼう	10W	○	○	○	○	○
	指揮車	すその53	10W	○	○	○	○	○
	広報車	すその61	10W	○	○	○	○	○
	防火指導車	すその72	10W	○	○	○	○	○
	携帯局	すその104	5W	○	○	○	○	○
すその105		5W	○	○	○	○	○	
本 署	消防1号車	すその1	10W	○	○	○	○	○
	消防3号車	すその3	10W	○	○	○	○	○
	化学車	すその6	10W	○	○	○	○	○
	救助工作車	すその41	10W	○	○	○	○	○
	救急1号車	きゅうきゅうすその1	10W	○	○	○	○	○
	救急3号車	きゅうきゅうすその3	10W	○	○	○	○	○
	作業車	すその71	10W	○	○	○	○	○
	連絡車	すその2	10W	○	○	○	○	○
	携帯局	すその51	10W	○	○	○	○	○
		すその54	10W	○	○	○	○	○
		すその101	5W	○	○	○	○	○
		すその102	5W	○	○	○	○	○
		すその107	5W	○	○	○	○	○
		すその108	5W	○	○	○	○	○
		すその110	5W	○	○	○	○	○
		すその111	5W	○	○	○	○	○
		すその115	5W	○	○	○	○	○
		すその116	1W	○	○	○	○	○
		すその119	5W	○	○	○	○	○
		すその120	5W	○	○	○	○	○
すその121		1W	○	○	○	○	○	
すその122	1W	○	○	○	○	○		
茶 畑 分 遣 所	消防4号車	すその4	10W	○	○	○	○	○
	救急2号車	きゅうきゅうすその2	10W	○	○	○	○	○
	連絡車	すその52	10W	○	○	○	○	○
	携帯局	すその103	5W	○	○	○	○	○
		すその112	5W	○	○	○	○	○
		すその113	5W	○	○	○	○	○
すその114	5W	○	○	○	○	○		
須 山 分 遣 所	消防5号車	すその5	10W	○	○	○	○	○
	救急5号車	きゅうきゅうすその5	10W	○	○	○	○	○
	携帯局	すその106	5W	○	○	○	○	○
		すその109	5W	○	○	○	○	○
		すその117	5W	○	○	○	○	○
すその118	5W	○	○	○	○	○		

緊急消防援助隊概要

緊急消防援助隊は、平成7年(1995年)1月17日の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ迅速に実施し得るよう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、全国の消防本部の協力を得て、平成7年6月に創設された。

この緊急消防援助隊は、いったん、我が国のどこかにおいて大規模災害が発生した場合には、全国から当該災害に対応できるだけの消防部隊が被災地に集中的に出動し、人命救助等の消防活動を実施するというシステムである。

裾野市においても消火部隊を1隊登録している。

東日本大震災における緊急消防援助隊の活動状況

年	活動期間	災害名	出動部隊・人員	活動概要
23	3.11～3.21 (11日間)	東日本大震災	延べ 20台 延べ 66人	福島県いわき市・福島市・相馬市における、津波被害による行方不明者搜索活動

緊急消防援助隊の活動状況(詳細)

派遣	活動期間	出動部隊・人員	活動概要
第1次	3.11～3.15 (現地活動3日間)	消火隊1隊5名 後方支援隊1隊3名 延べ 6台(2台×3日間) 延べ 24名(8名×3日間)	福島県いわき市平豊間地区における、津波による倒壊家屋からの救出活動
第2次	3.14～3.18 (現地活動3日間)	消火隊1隊4名 後方支援隊1隊2名 延べ 6台(2台×3日間) 延べ 18名(6名×3日間)	福島県相馬市磯辺地区における、津波被害による行方不明者搜索活動
第3次	3.17～3.21 (現地活動3日間)	消火隊1隊4名 後方支援隊1隊2名 延べ 6台(2台×3日間) 延べ 18名(6名×3日間)	福島県相馬市磯辺地区における、津波被害による行方不明者搜索活動
第4次	3.20～3.21 (現地活動1日間)	消火隊1隊4名 後方支援隊1隊2名 延べ 2台(2台×1日間) 延べ 6名(6名×1日間)	福島県福島市福島県消防学校に待機後、静岡県隊縮小命令に伴い、部隊撤収

3 予 防



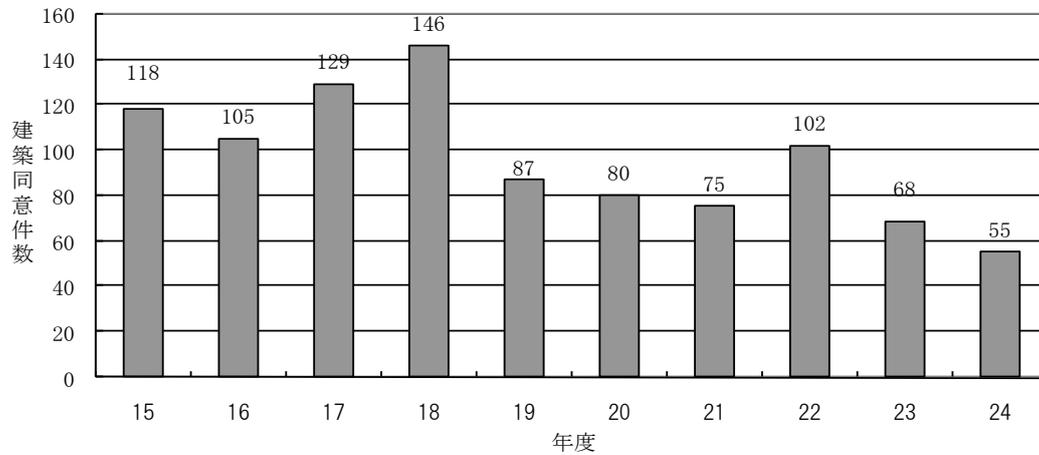
平成 25 年消防出初式 写真コンテスト防火協会長賞
撮影者： 杉山 明子 氏

防火対象物数

(平成 25 年 4 月 1 日)

項目	区分	防火対象物数	防火対象物 定期点検報 告対象物	防火管理			立入査察 実施数
				要する 対象物	防火管理	消防計画	
1	イ	劇場、映画館	3	2	2	2	2
	ロ	公会堂、集会場	57	4	57	43	39
2	イ	キャバレー、ナイトクラブ					
	ロ	遊技場、ダンスホール	13	3	8	7	7
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等					
	ニ	カラオケボックス等	1		1	1	1
3	イ	待合、料理店					
	ロ	飲食店	41		25	12	10
4		百貨店、マーケット	71	6	51	32	29
5	イ	旅館、ホテル	23	3	9	9	8
	ロ	寄宿舍、共同住宅	608		49	26	26
6	イ	病院、診療所、助産所	28	2	12	12	12
	ロ	老人短期入所施設等	12		12	12	12
	ハ	老人デイサービスセンター等	19		15	14	14
	ニ	幼稚園、特別支援学校	9		9	9	9
7		学校、各種学校	58			16	16
8		図書館、博物館、美術館	1			1	1
9	イ	蒸気・熱気等浴場					
	ロ	イ以外の公衆浴場	1		1	1	1
10		車両等の停車場	2				
11		神社、寺院、教会	17			3	2
12	イ	工場又は作業場	353		33	31	30
	ロ	映画スタジオ等					
13	イ	自動車車庫又は駐車場	14				
	ロ	飛行機等の格納庫	1				
14		倉庫	120			4	4
15		前各項に該当しない事業場	183			21	20
16	イ	特定複合用途防火対象物	161	8	62	34	34
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	90		13	6	5
17		重要文化財	1				
合計			1,887	28	359	296	282

10年間の建築同意数



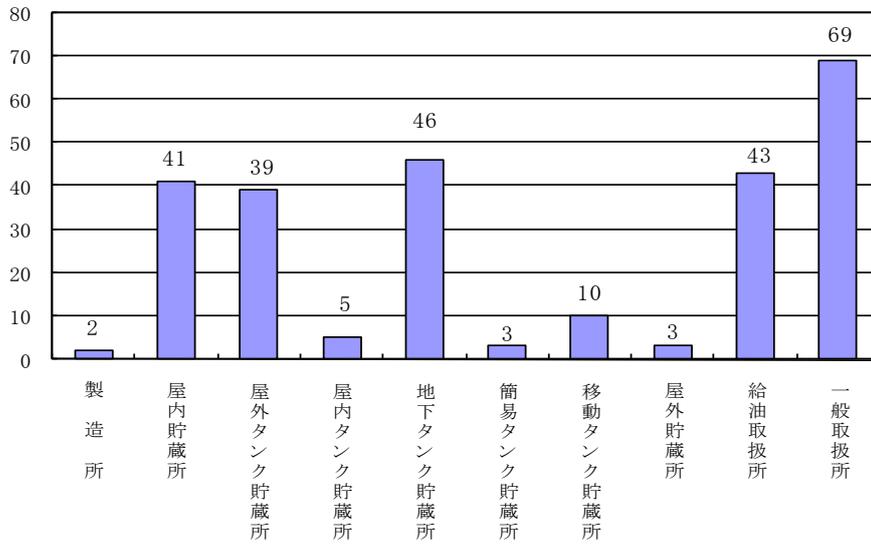
火災予防条例等届出件数

(平成 24 年度)

届出別	月 別	合計	月 別													
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
禁止行為解除		6	1					1			1	1			1	1
防火対象物使用開始		35	2	4	5			2	3	4		2	3	3	7	
炉の設置		10	4							6						
温風暖房機設置		0														
ボイラー設置		3		1									2			
乾燥設備設置		1								1						
発電設備		16	1		1	1				1	1		10	1		
変電設備		10			1				2		2		1	3	1	
蓄電池設備		11			2			8					1			
火災とまぎらわしい等		64	4	2	1	6	2	6	7	11	12	5	2	6		
煙火打ち上げ		82	2	2	7	7	16	15	12	3	6	3	5	4		
水道断水減水		13	2				2		1	1	1	3	1			2
道路工事		91	2	2	8	7	12	11	8	10	7	10	7	7		
少量危険物		18	1	1	2			1	4			1	5			3
指定可燃物		4								3	1					
廃止関係		10	2	4	1					2			1			
消防訓練		140	13	6	11	8	16	18	19	16	11	7	3	12		
圧縮アセチレン等		20	3	1	2	1	1			2	2	2	2	3	1	
合 計		534	37	23	41	32	59	60	66	48	45	51	28	44		

危険物許可施設数

(平成 25 年 4 月 1 日)



数量別危険物許可施設

(平成 25 年 4 月 1 日)

製造所等の別 指定数量の区分		製造所	貯蔵所							取扱所				
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	第一種販売	第二種販売	移送	一般
合計	261	2	41	39	5	46	3	10	3	43				69
5 倍以下	106		20	20	5	19	2	8	2	2				28
5 倍を超え 10 倍以下	57	1	12	8		9	1		1	5				20
10 " 50 "	59		7	6		12		1		21				12
50 " 100 "	22	1	1	5		3		1		4				7
100 " 150 "	3					2				1				
150 " 200 "	6		1			1				4				
200 " 1,000 "	7									6				1
1,000 " 5,000 "	1													1

危険物関係申請・届出状況

(平成 24 年度)

種 別 製造所等		許 可		完 成		仮 使 用 承 認	検 査		品 名 ・ 数 量 変 更 届 出	譲 渡 引 渡 届 出	廃 止 届 出	保 安 監 督 者 選 解 任 届 出
		設 置	変 更	設 置	変 更		水 張	水 圧				
合 計	384	4	107	6	108	105	2	4	15	0	1	32
製 造 所	2		1			1						
貯 蔵 所	屋 内	17	1	1	1	1			7		1	4
	屋外タンク	8			2							6
	屋内タンク	0										
	地下タンク	24	1	6	1	6	5		3			2
	簡易タンク	0										
	移動タンク	1										1
	屋 外	0										
取 扱 所	給 油	34		9	9	9						7
	第 1 種販売	0										
	第 2 種販売	0										
	移 送	0										
	一 般	292	2	90	4	90	89		5			12
危険物タンク	6						2	4				

危険物関係申請手数料状況

(平成 24 年度)

手数料単位：千円

区分	総計	危険物許可・完成検査・完成検査前検査手数料						仮使用等手数料	
		許可		完成		完成検査前検査		仮貯蔵 仮取扱	仮使用
		設置	変更	設置	変更	水張	水圧		
件数	244	4	107	6	6	2	4	10	105
手数料	5,203	124	2,873	101	1,423	12	44	54	572

煙火消費許可件数・手数料状況

(平成 24 年度)

月	件数	消費数量 (発)		手数料 (円)
		スターマイン等	単発玉	
4				
5				
6	2	4	14	15,800
7	5	47	396	39,500
8	1	4	100	7,900
9	2	1	43	15,800
10	1		40	7,900
11				
12	1	15	160	7,900
1				
2				
3	1		54	7,900
計	13	71	807	102,700

防火協力団体

名 称	裾野市防火協会
事務局	裾野市石脇 5 1 5 裾野市消防本部予防課内 電話 055-992-3212
組 織	会長、副会長 2 名、理事 13 名、会計 1 名、監事 2 名
会員数	2 2 4 事業所 (平成 2 5 年度)
名 称	裾野市まとい会
事務局	裾野市石脇 5 1 5 裾野市消防本部消防総務課内 電話 055-995-1193
組 織	会長、副会長 2 名、幹事 2 名、地区役員 6 名、会計 1 名、監査 2 名
会員数	9 5 名 (平成 2 3 年度)
名 称	裾野市災害時消防活動支援隊
事務局	裾野市石脇 5 1 5 裾野市消防本部消防総務課内 電話 055-995-1193
組 織	隊長、副隊長 4 名、地区班長 8 名
隊員数	1 0 0 名 (平成 2 3 年度)
名 称	裾野市幼年消防クラブ連絡協議会
事務局	裾野市石脇 5 1 5 裾野市消防本部予防課内 電話 055-992-3211
組 織	6 団体 (3 幼稚園・3 保育園 計 3 3 1 名) (平成 2 5 年度)
目 的	幼児期から火に対する正しいしつけを身につけさせ、幼児の家庭から火災の絶滅を図るとともに、将来人命を尊重し財産の保全を図る社会人としての素地を涵養させ防火意識の高揚を図る。
構成園	学校法人光耀学園 裾野ひかり幼稚園 園長 上藤佐知子 クラブ員 9 0 名 (平成 5 年 7 月 6 日結成) 学校法人光耀学園 千福が丘ひかり幼稚園 園長 小林由美 クラブ員 3 1 名 (平成 5 年 7 月 6 日結成) 社会福祉法人富岳会 富岳南保育園 園長 杉山延江 クラブ員 5 3 名 (平成 9 年 5 月 8 日結成) 社会福祉法人桜愛会 さくら保育園 園長 櫻井利彦 クラブ員 5 5 名 (平成 9 年 5 月 12 日結成) 社会福祉法人富岳会 富岳台保育園 園長 森下初女 クラブ員 3 9 名 (平成 9 年 5 月 14 日結成) 学校法人静岡聖母学園 裾野聖母幼稚園 園長 山本喜栄 クラブ員 6 3 名 (平成 10 年 4 月 13 日結成)

裾野市防火標語

平成 4年度	ゆだんする 心のすきまに 火が見える
平成 5年度	火の始末 使ったあなたが 責任者
平成 6年度	火災予防 何時でも 何処でも あなたが主役
平成 7年度	身に付けよう 火事の怖さと 消火の知識
平成 8年度	火の始末 つけたあなたが 責任者
平成 9年度	火の始末 「はず」と「つもり」は赤信号
平成10年度	最後まで 他人にまかすな 火の始末
平成11年度	火の始末 暮らしの中の 第一歩
平成12年度	あとしまつ あなたが最後の 火の番人
平成13年度	小さな火 あなたのゆだんで 大きな火
平成14年度	めざそうよ 火事のない町 裾野市を。
平成15年度	火の用心 火の元用心 日々用心
平成16年度	だれかより 私が消します 火の用心
平成17年度	小さな火 あっと言うまに 悪魔の火
平成18年度	たのむより すすんでやろう 火のしまつ
平成19年度	火のもとを しっかりかくにん 何度でも。
平成20年度	火の始末 その日その手で 再確認
平成21年度	火災ゼロ 地域ぐるみの 防火の輪
平成22年度	ちゃんと見て 寝る前、 出る前 火の始末
平成23年度	地域の輪 みんなの注意で 火事予防
平成24年度	消したかな？ 心配するなら 再確認
平成25年度	寝る前に 火の元確認 もう一度

4 火災統計



平成 25 年消防出初式写真コンテスト 奨励賞
撮影者： 牧野 士郎 氏

火災の状況

平成24年中における火災の概要をみると、火災件数は13件と前年19件に比べ6件減少し、昭和46年の消防本部開設以来最小の件数となっています。損害額は3,153万1千円で前年より1,915万5千円増加しています。また火災による死者、負傷者は無く、前年より死者は2名、負傷者は1名減少しています。

区 分		平成24年	平成23年	前 年 比 較	
				増 減	増 減 率
出 火 件 数	建 物 火 災	6	4	2	50%
	林 野 火 災	0	2	-2	-100%
	車 両 火 災	5	5	0	0%
	そ の 他 の 火 災	2	8	-6	-75%
	爆 発	0	0	0	0%
	計 (件)	13	19	-6	-32%
出火率 (件/万人)		2.4	3.5	-1.1	-31%
建 物 焼 損 棟 数	全 焼	2	0	2	—
	半 焼	0	2	-2	-100%
	部 分 焼	2	1	1	100%
	ぼ や	2	1	1	100%
	計 (棟)	6	4	2	50%
建 物 焼 損	床 面 積	324	85	239	281%
	表 面 積	0	0	0	0%
	計 (㎡)	324	85	239	281%
林野焼損面積 (a)		0	195	-195	-100%
死 傷 者	死 者	0	2	-2	-100%
	負 傷 者	0	1	-1	-100%
	計 (人)	0	3	-3	-100%
り 災	世 帯 (世帯)	5	2	3	150%
	人 員 (人)	10	5	5	100%
損 害 額	建 物 火 災	27,498	10,490	17,008	162%
	林 野 火 災	0	169	-169	-100%
	車 両 火 災	3,988	1,694	2,294	135%
	そ の 他 の 火 災	45	23	22	96%
	爆 発	0	0	0	0%
	計 (千円)	31,531	12,376	19,155	155%
1 件 あ た り	建物焼損面積 (㎡)	24.9	23.8	1.1	5%
	林野焼損面積 (a)	0	98	-98	-100%
	損 害 額 (千円)	2,425	651	1,774	273%

月別火災状況及び年別（過去10年）火災状況

区分 月・年	出火件数（件）						月出火 件数の 割合 年 出火率	焼損棟数（棟）				り災		死傷者		焼損面積			損害額（千円）							
	計	建物	林野	車両	その他	爆発		全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	世 帯 世帯	人 員 (人)	死 者	負 傷 者	建 物 (㎡)			林 野 (a)	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	爆 発	
																焼 損 床 面 積	焼 損 表 面 積	計								
1月	3	2		1			23.0%	1		1						109		109		18,073	18,018			55		
2月	2			1	1		15.4%													2,502				2,457	45	
3月	0						0.0%													0						
4月	1				1		7.7%													0						
5月	2			2			15.4%													1,196				1,196		
6月	1	1					7.7%	1				2	3			207		207		8,269	8,269					
7月	0						0.0%													0						
8月	1	1					7.7%				1	1	3							10	10					
9月	1	1					7.7%			1		1	2			8		8		1,194	1,194					
10月	1			1			7.7%													280				280		
11月	0						0.0%													0						
12月	1	1					7.7%				1	1	2							7	7					
24年	13	6	0	5	2	0	2.4件	2	0	2	2	5	10	0	0	324	0	324	0	31,531	27,498	0		3,988	45	0
23年	19	4	2	5	8	0	3.5件	0	2	1	1	2	5	2	1	85		85	195	12,376	10,490	169		1,694	23	0
22年	17	9	1	4	3	0	3.1件	5	2	4	7	16	29	1	3	810	26	836	250	137,145	133,733	310		3,093	9	0
21年	21	7	0	8	6	0	3.9件	2	0	2	3	6	16	0	8	226	0	226	500	83,966	34,968	0		48,956	42	0
20年	18	6	1	5	6	0	3.3件	1	0	1	6	4	19	0	1	53	14	67	1,000	14,315	10,091	5		4,219	0	0
19年	19	12	0	4	3	0	3.5件	2	1	3	8	12	37	0	2	224	3	227	0	10,743	6,699	0		4,044	0	0
18年	25	9	2	6	8	0	4.6件	0	1	3	7	8	26	0	8	24	1	25	0	7,792	4,363	299		3,042	88	0
17年	21	9	2	2	8	0	3.9件	5	0	2	6	5	18	0	1	350	2	352	52	79,157	69,447	219		4,512	4,979	0
16年	33	16	1	5	11	0	6.2件	3	3	5	12	12	35	0	1	232	6	238	8	79,258	74,809	0		2,949	1,500	0
15年	26	14	4	3	4	1	4.9件	2	0	3	10	10	33	0	6	198	6	204	70	46,253	42,311	24		215	1,200	2,503

曜日別及び時間帯別の出火件数

時間／曜日	建物	林野	車両	その他	爆発	合計	割合
月	1					1	7.7%
火						0	0.0%
水	1					1	7.7%
木	3		4			7	53.8%
金						0	0.0%
土	1			1		2	15.4%
日			1	1		2	15.4%
不明						0	0.0%
合計	6	0	5	2	0	13	
0～2						0	0.0%
2～4			1			1	7.7%
4～6			1			1	7.7%
6～8						0	0.0%
8～10	2		1	1		4	30.8%
10～12	1		1			2	15.4%
12～14				1		1	7.7%
14～16	1					1	7.7%
16～18						0	0.0%
18～20	1					1	7.7%
20～22	1		1			2	15.4%
22～24						0	0.0%
不明						0	0.0%

覚知方法別出火件数

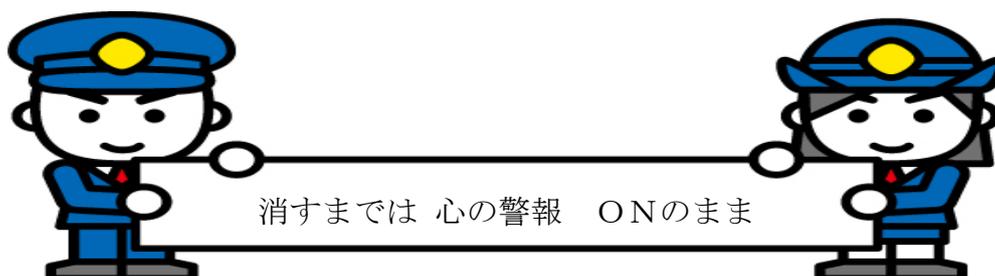
区分	建物	林野	車両	その他	爆発	計	割合
119番電話（加入以外）						0	0.0%
119番電話（加入）	2			1		3	23.1%
119番電話（携帯）	3		3	1		7	53.8%
加入電話（加入）						0	0.0%
加入電話（携帯）						0	0.0%
警察電話						0	0.0%
駆付通報						0	0.0%
事後聞知						0	0.0%
その他	1		2			3	23.1%
計	6	0	5	2	0	13	

地区別の火災の状況

地区	出火件数 (件)						出火率	焼損面積 (㎡・a)			損害額 (千円)
	計	建物	林野	車両	その他	爆発		建物焼損床面積	建物焼損表面積	林野	
東地区	2	1			1		2.4				55
西地区	0										0
深良地区	2			2							859
富岡地区	5	3		2				117			22,286
須山地区	4	2		1	1			207			8,331
東名高速道路	0										
計	13	6	0	5	2	0		324	0	0	31,531

過去5年間の上位出火原因

24年		23年		22年		21年		20年			
出火原因	件数	出火原因	件数	出火原因	件数	出火原因	件数	出火原因	件数		
排気管	4	放火	4	焼却の残り火・不始末	2	こんろ	2	焼却の残り火・不始末	5		
煙突	1	たき火	3	電灯・電話等の配線	2	電灯・電話等の配線	2	放火	1		
こんろ	1	排気管	2	こんろ	1	放火	1	火遊び	1		
取灰	1	たばこ	1	たばこ	1	焼却の残り火・不始末	1	たばこ	1		
ボイラー	1	こんろ	1	/	/	溶接機・溶断機	1	こんろ	1		
たき火	1	マッチ・ライター	1			排気管	1	焼却炉	1		
かまどの火の粉	1	放火の疑い	1			衝突の火花	1	配線器具	1		
暖炉	1							溶接機・溶断機	1		
								排気管	1		
その他	1	その他	5			その他	8	その他	7	その他	3
不明・調査中	1	不明・調査中	1			不明・調査中	3	不明・調査中	5	不明・調査中	2
合計	13	合計	19	合計	17	合計	21	合計	18		



5 救急統計



平成 25 年消防出初式写真コンテスト 奨励賞

撮影者： 鈴木 儀雄 氏

救急業務実施状況

平成24年の救急業務の実施状況をみると、出場件数が1,963件で前年に比べて4件の減少、搬送人員は1,820人で前年に比べて2人の増加となっている。また、出場件数の事故種別は急病1,057件で全体の半分をしめ、ついで転院搬送338件、一般負傷250件、交通事故190件の順である。

		平成24年				平成23年				前年比	
		件数	構成比	人員	構成比	件数	構成比	人員	構成比	件数	人員
事故種別	急病	1,057	53.8%	979	53.8%	1,063	54.1%	984	54.1%	-6	-5
	交通	190	9.7%	195	10.7%	189	9.6%	190	10.5%	+1	+5
	一般	250	12.7%	235	12.9%	231	11.7%	206	11.3%	+19	+29
	転院	338	17.3%	338	18.6%	340	17.3%	338	18.6%	-2	0
	その他	128	6.5%	73	4.0%	144	7.3%	100	5.5%	-16	-27
	合計	1,963	100%	1,820	100%	1,967	100%	1,818	100%	-4	+2
署所別	本署	971	49.5%	891	48.0%	959	48.8%	873	48.0%	+12	+18
	茶畑	722	36.8%	676	38.5%	736	37.4%	700	38.5%	-14	-24
	須山	270	13.7%	253	13.5%	272	13.8%	245	13.5%	-2	+8
程度別	軽症			794	43.6%			819	45.1%		-25
	中等症			772	42.4%			777	42.7%		-5
	重症			224	12.3%			195	10.7%		+29
	死亡			30	1.7%			27	1.5%		+3
年齢区分	新生児			1	0.1%			3	0.2%		-2
	乳幼児			92	5.0%			115	6.3%		-23
	少年			102	5.6%			95	5.2%		+7
	成人			714	39.2%			748	41.2%		-34
	老人			911	50.1%			857	47.1%		+54
収容先	市内			690	37.9%			662	36.4%		+28
	市外			1,130	62.1%			1,156	63.6%		-26
所要時間	現場到着	平均 7分 44秒				平均 7分 24秒				20秒増加	
	病院収容	平均 37分 52秒				平均 36分 14秒				1分38秒増加	
応急処置		1,820人に対し8,622件を実施				1,814人に対し、8,331件を実施					
救命処置		51人に対し60例を実施				48人に対し45例を実施					
ドクヘリ要請件数		22件				33件				11件減少	
備考		市内で1日平均5.4件、4時間27分13秒に1回の割合で出場し、市民29.8人に1人が搬送されたことになる。									

救急の推移

救急の推移をみると、平成23年以降の出場件数は1,900件を超え、その中でも急病は1,000件を越えている。

	合 計		急 病		交 通		一 般		転 院		その他	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
平成24年	1,963	1,820	1,057	979	190	195	250	235	338	338	128	73
平成23年	1,967	1,818	1,063	984	189	190	231	206	340	338	144	100
平成22年	1,859	1,721	1,018	922	202	211	222	203	325	324	92	61
平成21年	1,718	1,625	916	857	226	241	186	178	272	272	118	77
平成20年	1,803	1,697	967	894	214	226	238	222	279	279	105	76

署・所別の出場件数

署・所別の出場件数をみると、本署971件（49.5%）、茶畑722件（36.8%）、須山270件（13.7%）となっている。

	合 計	急 病	交 通	一 般	転 院	その他
本 署	971	517	104	111	168	71
茶 畑	722	389	66	80	163	24
須 山	270	151	20	59	7	33
合 計	1,963	1,057	190	250	338	128

現場到着所要時間の状況

現場到着所要時間別の出動件数をみると、5分～10分未満の1,466件（74.7%）が最多である。平均現場到着所要時間は7分44秒となり前年と比べ20秒の増である。

現場到着所要時間	出場件数
3分未満	24
3～5分未満	147
5～10分未満	1,466
10～20分未満	270
20分以上	56

月・曜日・時間帯別の出場状況

月別の出場件数をみると、10月の182件が最多で、曜日別の出場件数では月曜日の312件が最多となっている。また、時間帯別の出場件数をみると、10時から12時が最も多い。

	合計	急病	交通	一般	転院	その他
1月	176	95	16	26	32	7
2月	162	93	16	20	25	8
3月	162	81	17	23	27	14
4月	153	77	14	22	30	10
5月	147	70	9	27	27	14
6月	140	79	19	9	20	13
7月	166	76	14	29	30	17
8月	180	103	17	24	29	7
9月	162	90	19	17	28	8
10月	182	106	12	16	34	14
11月	153	87	12	17	25	12
12月	180	100	25	20	31	4
合計	1,963	1,057	190	250	338	128

	合計	急病	交通	一般	転院	その他
月曜日	312	176	29	29	64	14
火曜日	258	127	29	32	59	11
水曜日	262	147	27	33	42	13
木曜日	258	136	29	30	44	19
金曜日	295	161	31	34	53	16
土曜日	292	153	23	41	46	29
日曜日	286	157	22	51	30	26
合計	1,963	1,057	190	250	338	128

	合計	急病	交通	一般	転院	その他
0時～2時	57	45	5	2	3	2
2時～4時	49	31	2	7	1	8
4時～6時	78	56	5	7	4	6
6時～8時	155	104	26	16	4	5
8時～10時	244	129	26	33	48	8
10時～12時	259	108	25	32	73	21
12時～14時	228	105	21	37	48	17
14時～16時	201	90	17	32	48	14
16時～18時	213	92	26	30	51	14
18時～20時	212	124	22	24	29	13
20時～22時	157	99	8	18	21	11
22時～24時	110	74	7	12	8	9
合計	1,963	1,057	190	250	338	128

地区別の出場状況

地区別の出場件数をみると、西地区の620件が最多、続いて東地区460件、富岡地区455件、深良地区235件、須山地区170件、東名高速16件、管轄外7件となっている。
西地区は医療機関が点在するため転院搬送の割合が多くを占めている。

	急病	交通	一般	転院	その他	合計
西	255	40	59	244	22	620
東	279	49	60	44	28	460
深良	134	38	26	22	15	235
富岡	289	39	52	27	48	455
須山	93	12	50	1	14	170
東名	6	8	1		1	16
管外	1	4	2			7
合計	1,057	190	250	338	128	1,963

東名高速道路出場状況

東名高速道路へ16件出場し、15人を搬送した。また、行政区域別出場件数は、御殿場市7件、裾野市6件、長泉町2件、沼津市1件となっている。

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
上り	件数							2	1		2	2	1	8
	人員							3			1	1	2	7
下り	件数	2	1		2				1	1	1			8
	人員	2	1		1				1	2	1			8
合計	件数	2	1		2			2	2	1	3	2	1	16
	人員	2	1		1			3	1	2	2	1	2	15

行政区	沼津市	長泉町	裾野市		御殿場市	合計
上り				1	7	8
	沼津 IC (103.2kp)		裾野 IC (93.7kp)		御殿場 IC (83.6kp)	
下り	1	2	5			8

年齢区分及び傷病者程度別の搬送人員状況

搬送人員の年齢区分をみると、老人 911 人 (50.1%)、成人 714 人 (39.2%)、少年 102 人 (5.6%)、乳幼児 92 人 (5.0%)、新生児 1 人 (0.1%) でした。なお老人は 65 歳以上、成人は 18 歳以上 65 歳未満、少年は 7 歳以上 18 歳未満、乳幼児は 7 歳未満の新生児を抜いた歳、新生児は生後 28 日未満とする。搬送人員の程度別の状況をみると、入院加療を必要としない軽症が 794 人 (43.6%) で最多で、続いて中等症 772 人 (42.4%)、重症 224 人 (12.3%)、死亡 30 人 (1.7%) となっている。

		合計	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他
新生児	死亡	0											
	重症	0											
	中等症	1											1
	軽症	0											
	小計	1											1
乳幼児	死亡	0											
	重症	1											1
	中等症	23							5			7	11
	軽症	68				6			20			34	8
	小計	92				6			25			41	20
少年	死亡	0											
	重症	0											
	中等症	19				3		2	3			7	4
	軽症	83				20		8	19	2		32	2
	小計	102				23		10	22	2		39	6
成人	死亡	9					1				2	6	
	重症	58				4	1	1	7			29	16
	中等症	273				23	8	2	13	1	6	131	89
	軽症	374				99	11	15	45	2	5	188	9
	小計	714				126	21	18	65	3	13	354	114
老人	死亡	21							1			20	
	重症	165				7	1		17			96	44
	中等症	456				4	1		49		1	261	140
	軽症	269				29	1	1	56		1	168	13
	小計	911				40	3	1	123		2	545	197
総合計	死亡	30					1		1		2	26	
	重症	224				11	2	1	24			125	61
	中等症	772				30	9	4	70	1	7	406	245
	軽症	794				154	12	24	140	4	6	422	32
	小計	1,820				195	24	29	235	5	15	979	338

住所別の搬送人員状況

市内に住所を有するものは1,343人(73.8%)、市外に住所を有するものは475人(26.1%)である。また、その他は外国人旅行者・住所不明者は2人(0.1%)である。傷病別にみると、急病に市内在住者が多く、種別のその他の中に含まれる運動競技や転院搬送等は市外在住者が多くなっている。

	急病	交通	一般	その他	合計
市内に住所を有するもの	830	100	171	242	1,343
市外に住所を有するもの	149	95	62	169	475
その他			2		2
計	979	195	235	411	1,820

収容医療機関別の搬送人員状況

収容医療機関をしてみると、市内医療機関690人(37.9%)、市外医療機関1,130人(62.1%)を搬送している。
(表10-1)

搬送医療機関(開設者別)は、私的病院が627件(34.4%)で最多、次に公的病院467件(25.7%)となっている。
(表10-2)

(表10-1)

	急病	交通	一般	その他	合計
市内医療機関等	449	83	85	73	690
市外医療機関等	530	112	150	338	1,130
計	979	195	235	411	1,820

(表10-2)

	急病	交通	一般	その他	合計
国立病院	84	9	16	56	165
公立病院	159	34	19	95	307
公的病院	314	40	50	63	467
私的病院	273	64	110	180	627
私的診療所	144	40	35	12	231
その他	5	8	5	5	23
計	979	195	235	411	1,820

病院収容所要時間の状況

病院収容所要時間の搬送人員をみると、30～60分未満が最多で1,148人(63.1%)、次に20～30分未満が469人(25.8%)である。平均病院収容所要時間は、37分52秒となり前年と比べ1分38秒の増である。

	搬送人員
10分未満	1
10～20分未満	73
20～30分未満	469
30～60分未満	1,148
60～120分未満	120
120分以上	9

急病にかかる搬送人員の状況

急病の搬送人員は979人で、内訳をWHO（世界保健機構）の国際疾病分類（ICD）の項目別にみると心疾患107人（10.9%）で、続いて呼吸器系の106人（10.8%）、脳疾患101人（10.3%）の順になっている。

（その他、不明確を除く）

	合 計	循環系		消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系	泌尿器系	新生物	その他	不明確
		脳疾患	心疾患								
死 亡	26	4	14		5					3	
重 症	125	26	33	9	19	1	1	3	14	5	14
中等症	406	59	39	37	51	5	21	10	14	47	123
軽 症	422	12	21	42	31	39	22	14	2	54	185
合 計	979	101	107	88	106	45	44	27	30	109	322

救急隊員の行った応急処置の状況

搬送人員のうち、救急隊員が応急処置等を行った傷病者は1,820人（100%）となっており、救急隊により行った応急処置総件数は8,622件である。

	急 病	交 通	一 般	その他	合 計
応急処置人員*1	979	195	235	411	1,820
止血	15	28	45	15	103
固定	7	97	64	13	181
人工呼吸					0
心マッサージ				1	1
うち自動					0
心肺蘇生	46		1	3	50
うち自動	21				21
酸素吸入	331	41	24	156	552
気道確保	65		2	4	71
経鼻エアウェイ等	13			1	14
喉頭鏡、鉗子等	5		1		6
ラリングアルマスク等	28		1	1	30
気管挿管					0
保温	580	90	109	235	1,014
被服	5	31	47	15	98
在宅療法継続	3			3	6
除細動	6			1	7
静脈路確保	21		1		22
薬剤投与	7		1		8
血圧測定	904	188	214	384	1,690
聴診器による	338	67	45	112	562
飽和度の測定	930	193	225	406	1,754
心電図	641	67	53	208	969
その他	877	115	183	361	1,536
合計*2	4,776	917	1,014	1,917	8,624

*1 不搬送時の現場処置人員を含む *2 応急処置人員に対する延べ処置応急処置件数

心肺停止傷病者の状況及び救急救命士活動状況

(1) 心肺停止傷病者（以下CPA）に対する心肺蘇生（以下CPR）実施状況

		急病	交通	一般	その他	合計
CPA 総数		59	1	2	7	69
CPR 対象傷病者数		46		1	4	51
心肺停止時期	救急隊員が確認	6				6
	市民等により目撃	9				9
	目撃者なし	34			2	36
医師初診時の傷病者程度	死亡	26		1	3	30
	重症	20			1	21
	中等症					0
1週間後の生存者数		2			1	3
1ヶ月後の生存者数					1	1

(2) バイスタンダー実施状況

		急病	交通	一般	その他	合計
CPR 対象傷病者数		46		1	4	51
通報時口頭指導	あり	30		1	2	33
	なし	16			2	18
バイスタンダー処置内容	CPR	1				1
	心マッサージ	19		1	2	22
	人工呼吸					0

(3) 救急救命士運用状況

	本署	茶畑	須山	合計
署・所別出場件数	971	722	270	1,963
救急救命士搭乗隊出場件数	960	712	153	1,825
救命士搭乗率	98.9%	98.6%	56.7%	93.0%

(4) 救急救命実施状況

		急病	交通	一般	その他	合計
CPR 総数		46		1	4	51
救急救命士搭乗隊 CPR 対象者数		46		1	4	51
特定行為実施者数		43		1	2	36
特定行為実施数	気道確保	28		1	1	30
	除細動	6			1	7
	輸液	21		1		22
	薬剤投与	7		1		8
初診時程度	死亡	26		1	3	30
	重症	20			1	21
	中等症					0

(5) CPR 対象者収容医療機関状況

	裾野赤十字病院	沼津市立病院	静岡医療センター	順天堂大学静岡病院	西島病院	その他	合計
収容者数	27	8	6	1	2	7	51
特定行為指示数	40	4	4	0	3	2	53

ドクターヘリ要請状況

静岡県東部では順天堂大学医学部附属静岡病院を基地病院として東部ドクターヘリコプターが運航されており、当市におきましても有効に活用をしています。平成24年中におけるドクターヘリコプターの要請件数は22件で、そのうち23人の方が搬送されました。

		急病	交通	一般	転院	その他	合計
平成23年	要請件数	13	5	4	2	9	33
	搬送人員	12	6	3	2	7	30
平成24年	要請件数	5	8	5	3	1	22
	搬送人員	5	8	5	4	1	23

応急手当普及啓発活動状況

平成24年応急手当普及啓発活動は、普通救命講習が17回開催され338人が受講、上級救命講習は1回開催され16人が受講、平成6年から開始された講習も現在までに延べ5,016人が受講した。

また、本年も応急手当普及員講習を実施し29名の普及員が誕生した。平成24年の普及員による普通救命講習は36回実施され、延べ352人が受講した。

例年どおり市内5校の中学2年生を対象に、心肺蘇生法の救急教室を実施し延べ482名受講した。

	普通救命講習		上級救命講習		普及員講習	
	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数
平成6年 ～ 平成21年	4,106	230	731	41	26	2
平成22年	203	14	12	1	10	1
平成23年	369	19	12	1	4	1
平成24年	338	17	16	1	29	2
合計	5,016	280	771	44	69	6

6 救助統計



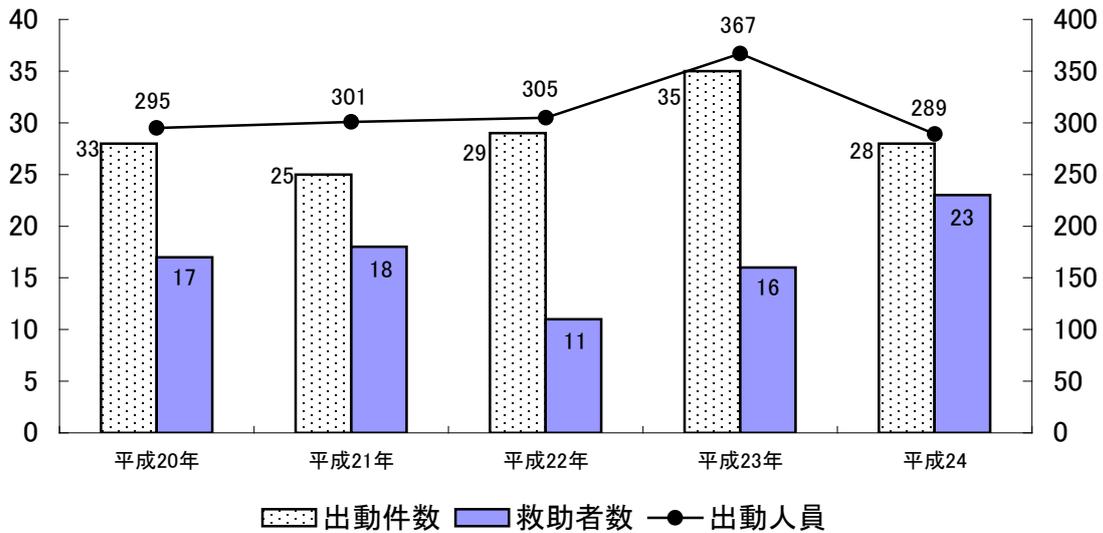
平成 25 年消防出初式 写真コンテスト 奨励賞
撮影者： 渡邊 政治 氏

救助業務概要

(平成24年)

種別 月別		合計	火災		交通事故		水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故
			建物	建物以外	東名高速	その他							
合計	出動件数	28				13			1	8			6
	活動件数	14				6			1	4			3
	救出人員	23				7			9	4			3
1	出動件数	0											
	活動件数	0											
	救出人員	0											
2	出動件数	4				2				2			
	活動件数	3				2				1			
	救出人員	4				3				1			
3	出動件数	2							1	1			
	活動件数	2							1	1			
	救出人員	10							9	1			
4	出動件数	3								3			
	活動件数	1								1			
	救出人員	1								1			
5	出動件数	0											
	活動件数	0											
	救出人員	0											
6	出動件数	3				2				1			
	活動件数	2				1				1			
	救出人員	2				1				1			
7	出動件数	2								1			1
	活動件数	0											
	救出人員	0											
8	出動件数	4				3							1
	活動件数	1											1
	救出人員	1											1
9	出動件数	3				2							1
	活動件数	0											
	救出人員	0											
10	出動件数	4				2							2
	活動件数	3				2							1
	救出人員	3				2							1
11	出動件数	1											1
	活動件数	1											1
	救出人員	1											1
12	出動件数	2				2							
	活動件数	1				1							
	救出人員	1				1							

救助事案発生の推移



	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
出動件数	28	25	29	35	28
救助者数	17	18	11	17	23
出動人員	295	301	305	367	289

東名高速道路における活動の推移

年別区分	平成20年		平成21年		平成22年		平成23年		平成24年	
	上り	下り								
出動件数	1	3	4	2	1	3	2	0	0	0
活動件数	1	1	2	0	1	1	2	0	0	0
出動台数	3	9	13	6	3	9	8	0	0	0
救助者数	2	1	4	0	2	1	2	0	0	0

救助活動のための機械器具等保有状況

(平成 25 年 4 月 1 日現在)

数量	機械器具名	数量	区分	機械器具名	数量
一般救助用器具	かぎ付はしご	1	呼吸 保護用 器具	防塵マスク	67
	三連はしご	7		送排風機	2
	金属製折りたたみ梯子 又はワイヤー梯子	1		エアラインマスク	0
	空気式救助マット	1		耐電手袋	8
	救命索発射銃	3		耐電衣	0
	サバイバースリング又は 救助用縛帯	3		耐電ズボン	0
	平担架	1		耐電長靴	0
				防毒衣	0
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	1	隊員保護用器具	防塵メガネ	67
	油圧スプレッダー	1		携帯警報機	4
	可般ウィンチ	3		防毒マスク	21
	マンホール救助器具	1		化学防護服 (陽圧式化学防護服除く)	0
	救助用簡易起重機	0		耐熱服	2
	マット型空気ジャッキ	1		放射線防護服	0
	大型油圧スプレッダー	1		陽圧式化学防護服	4
	救助用支柱器具	0		特殊ヘルメット	0
	チェーンブロック	0			
切断用器具	油圧切断機	1	水難救助用器具	潜水器具	0
	エンジンカッター	9		救命胴衣	12
	ガス溶断器	2		救命浮環	2
	チェーンソー	8		浮標	0
	鉄線カッター	4		救命ボート	2
	空気鋸	1		船外機	0
	大型油圧切断機	1		水中スクーター	0
	空気切断機	1		水中無線機	0
	コンクリート・ 鉄筋切用チェーンソー	0		水中時計	0
破壊用器具	万能斧	11	山岳救助用器具	登山器具	0
	ハンマー	40		バスケット型担架	3
	携帯用 コンクリート破壊器具	0	検索救助用器具	簡易画像探索機	1
	削岩機	0		除染用器具	除染シャワー
	ハンマドリル	1	除染剤散布器		0
	検知・測定用器具	生物剤検知器	0	その他の救助用器具	投光器
可燃性ガス測定器		7	携帯投光器		7
有毒ガス測定器		6	携帯拡声器		10
酸素濃度測定器		7	携帯無線機		24
放射線測定器		2	応急処置用セット		4
			車両移動器具		0
呼吸保護用器具	空気呼吸器	38	緩降機		0
	空気補充用ボンベ	0	ロープ登降機		0
	酸素呼吸器	0	救助用降下機		0
	簡易呼吸器	0	発電機		15

7 通信・気象統計



平成 25 年消防出初式 写真コンテスト奨励賞

撮影者： 市川 晴英 氏

消防指令センター受信状況

当市では平成 15 年度より沼津市、三島市、裾野市、長泉町及び清水町消防通信指令施設（消防指令センター）において、119 番通報等の緊急通報を受信及び各種指令業務を実施しており、本統計は裾野市分のみを記載しています。

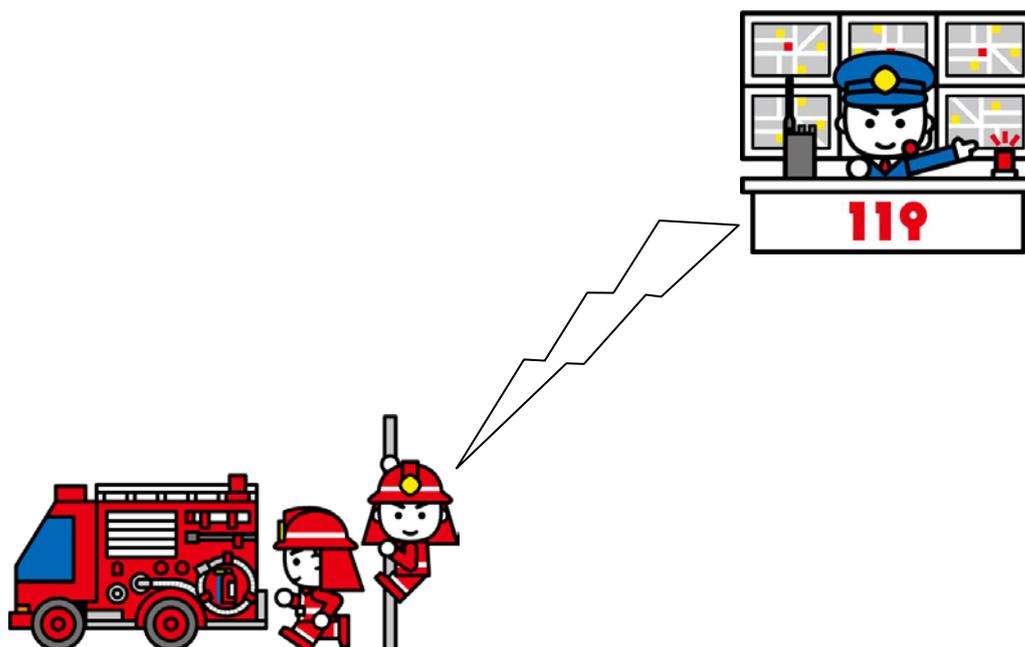
（平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日）

	119 番受信			携帯 119 番	加入 電話	I P 電話	専用 電話※1	その他 ※2	合計
	119 番	緊急通報	F A X						
火 災	5			14	6	2	3		30
救 急	794	16		498	27	582	18	17	1,952
救 助	7			19	2	3	4	2	37
他の災害	12	8		26	18	6	1	4	75
問い合わせ	58	3		77		58			196
まちがい等	86	33	1	51		34			205
訓 練 他	89	47		15		23			174
小 計	1,051	107	1						
合計	1,159			700	53	708	26	23	2,669

消防指令センターは沼津市吉田町（沼津市本部南消防署内）にあります。

※1 専用電話欄は、警察・東名高速・静岡ガス等専用線で結ばれている機関からの通報を合算

※2 その他の欄は自己覚知、駆け付け、その他の通報を合算したもの。



月別気象情報統計表

〔裾野市消防本部観測〕 (平成 24 年)

区分 \ 月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
警 報	大雨		1			2	2	2		1			
	洪水					1	1	1		1			
	暴風				1		1			1			
	その他		1										
注 意 報	強風	1	2	2	5		2			2	2	3	3
	大雨		3	4	2	6	5	10	11	10	4	2	1
	洪水		2	2	2	6	3	8	11	10	4	2	1
	雷	1	3	6	6	11	7	16	6	12	4	7	8
	濃霧		4		2	2	2	2				1	2
	雪崩		2	4	5	2							2
	高潮												
	霜			11	9								
	大雪	2	2										
	乾燥	1	1	1	1								
	波浪								1				
	その他	7	1										
情 報 等	火災気象通報	22	14	12	9	3					6	12	14
	台風						10			1			
	大雨に関する		4	9	13	16	19	29	9	16	8	5	
	強風に関する				6					5			
	低気圧に関する				1								
	雷雨に関する					4		3	2	6		2	
	地震に関する	38	22	21	13	5	12	12			14	17	14
	大雪に関する	5	3										
	梅雨に関する												
	その他			1	4	10	2	11	11	9	6		

月別気象状況統計表

〔裾野市消防本部観測〕 (平成 24 年)

区 分		累計・ 平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
9 時 の 概 況	晴	166	18	15	16	14	17	4	7	16	18	16	16	16
	曇	117	11	8	7	9	9	22	18	13	11	11	8	8
	雨又は雪	52	2	6	8	7	5	4	6	2	1	4	6	7
積算雨量 (mm)		1724.5	23.0	182	196.0	126.0	122.5	238.0	151.5	38.5	203	149.0	165.5	129.5
気 圧	最高 (hPa)	1008.3	1005.3	1005.2	1007.0	1005.4	999.0	996.4	995.0	998.3	1000.1	1005.1	1003.3	1008.3
	最低 (hPa)	966.0	979.1	973.9	970.2	966.5	968.2	966.0	972.7	982.9	973.9	977.8	973.7	971.9
風 速	最大 (m/s)	42.5	21.6	31.6	16.6	42.5	15.4	24.7	12.5	17.1	18.0	23.8	13.1	23.9
	平均 (m/s)	3.5	3.7	3.6	4.0	3.7	3.5	3.4	3.5	3.1	3.3	3.6	3.3	3.5
湿 度	最低 (%)	6.0	25.5	9.8	6.0	18.3	26.5	37.1	19.5	34.4	33.4	31.8	19.3	17.1
	平均 (%)	74.5	69.7	68.3	68.1	74.9	80.2	78.0	87.9	78.4	77.4	71.6	71.1	68.5
実 効 湿 度	最高 (%)	94.7	84.7	77.0	83.7	93.6	94.7	88.7	94.4	88.0	84.6	77.6	80.5	77.5
	最低 (%)	52.6	59.7	53.3	52.6	56.6	63.6	71.4	77.5	71.5	65.6	66.3	61.7	52.7
	平均 (%)	74.5	69.9	67.4	68.7	72.7	80.4	79.4	87.6	78.3	77.9	71.7	71.1	68.5
気 温	最高 (℃)	36.3	13.1	16.2	19.6	24.2	25.7	28.1	36.3	34.2	31.1	28.9	20.5	17.6
	最低 (℃)	-4.9	-3.0	-4.9	-1.0	1.5	7.9	15.0	17.7	21.2	16.5	9.6	3.0	-2.1
	平均 (℃)	14.8	3.9	4.7	8.4	13.1	17.4	20.4	24.1	26.2	23.9	18.2	11.6	6.2
最多風向		南南西	北	南南西	南南西	北	西南西	南南西	南南西	南南西	南南西	南西	南南西	南西

降雨状況

時間雨量 20 mm以上

〔 裾野市消防本部観測 〕 (平成 24 年)

	月 日	時 間	雨 量	気 象 情 報 等
1	6 月 19 日	21 : 00~22 : 00	23.0mm	大雨・洪水・暴風警報
2	6 月 22 日	4 : 00~5 : 00	25.0mm	大雨警報 洪水注意報
3	6 月 22 日	5 : 00~6 : 00	24.0mm	大雨警報 洪水注意報
4	7 月 14 日	0 : 00~1 : 00	20.5mm	大雨・洪水注意報
5	7 月 14 日	4 : 00~5 : 00	20.0mm	大雨・洪水警報

1 日総雨量 50 mm以上

〔 裾野市消防本部観測 〕 (平成 24 年)

	月 日	雨 量	気 象 情 報 等
1	2 月 7 日	55.5mm	大雨警報 洪水・雷・強風・雪崩注意報
2	6 月 19 日	84.0mm	大雨・洪水・暴風警報
3	6 月 22 日	76.0mm	大雨警報 洪水注意報
4	11 月 26 日	63.0mm	大雨・洪水・強風注意報
5	11 月 30 日	51.5mm	大雨・洪水注意報



8 消防団



平成 25 年消防出初式 写真コンテスト消防団長賞
撮影者： 片山 正三郎 氏

分団別管轄区域・人口・世帯・団員数

(平成 25 年 4 月 1 日)

名称	所在地	管轄区域	人口	世帯数	団員数
団本部	石脇 515	市内全域	53,122	20,824	34
東分団	平松 531-2 茶畑 593-11	平松・麦塚・久根・公文名 稲荷・茶畑	15,055	5,953	52
西分団	佐野 1438-4 伊豆島田 839-2	佐野・石脇・大畑・富沢・桃園 二ツ屋・水窪・伊豆島田	15,400	6,209	46
深良分団	深良 659-3	深良・岩波	5,696	2,151	30
富岡分団	御宿 614-1 今里 806 下和田 1036-3	御宿・千福・上ヶ田・葛山 金沢・今里・下和田・呼子 千福が丘	15,207	5,920	48
須山分団	須山 572-8	須山	2,456	916	30

階級別団員数

(平成 25 年 4 月 1 日)

	団長	副団長	本部長	本部部長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計		条例定数
団本部	1	2	1	10						14	34	34
	女性消防						1	4	15	20		
東分団	平松				1	1	1	4	20	27	52	52
	茶畑					1	1	4	19	25		
西分団					1	1	1	5	20	28	46	46
	小南班						1	1	16	18		
深良分団					1	1	1	4	23	30		30
富岡分団					1	1	1	4	19	26	48	48
	今里班						1	1	6	8		
	下和田班						1	2	11	14		
須山分団					1	1	1	4	23	30		30
計	1	2	1	10	5	6	10	33	172	240		240

消防団員階級別年齢

(平成 25 年 4 月 1 日)

階級 年齢	合計	団長	副団長	分団長 (本部長含)	副分団長	部長	班長	団員
20 歳未満	0							0
20 歳～24 歳	31						1	30
25 歳～29 歳	80						5	75
30 歳～34 歳	80			1	1	5	19	54
35 歳～39 歳	27			3	2	5	7	10
40 歳～44 歳	6			1	3			2
45 歳～49 歳	3			3				
50 歳～54 歳	5			5				
55 歳～59 歳	5		1	2			1	1
60 歳以上	3	1	1	1				
合計	240	1	2	16	6	10	33	172

消防団員階級別勤続年数

(平成 25 年 4 月 1 日)

階級 勤続年数	合計	本部	東分団 平松	東分団 茶畑	西分団	深良 分団	富岡 分団	須山 分団
5 年未満	135	14	15	17	21	21	28	19
5 年以上 10 年未満	71	5	9	6	17	9	15	10
10 年以上 15 年未満	20	2	3	2	8	0	4	1
15 年以上 20 年未満	7	6					1	
20 年以上 25 年未満	3	3						
25 年以上 30 年未満	1	1						
30 年以上	3	3						
合計	240	34	26	25	47	30	48	30

機械器具配置

(平成 25 年 4 月 1 日)

	種 別	車種名	年式	級式	登録番号
東分団 平松	普通消防車	日野	H. 9	A2	沼 津 88 す 977
	可搬式動力ポンプ		S. 62	C1	
東分団 茶畑	普通消防車	日野	H. 19	A2	沼 津 800 す 1053
	可搬式動力ポンプ		H. 19	C1	
西分団	普通消防車	日野	H. 11	A2	沼 津 800 さ 2300
	可搬式動力ポンプ		H. 11	C1	
小南班	可搬ポンプ積載車	いすゞ	H. 7	B3	沼 津 88 さ 9076
深良分団	普通消防車	日野	H. 14	A2	沼 津 800 さ 5581
	可搬式動力ポンプ		H. 14	C1	
富岡分団	普通消防車	日野	H. 20	A2	沼 津 800 す 1588
	可搬式動力ポンプ		H. 20	C1	
今里班	可搬ポンプ積載車	トヨタ	H. 10	B3	沼 津 800 さ 494
下和田班	可搬ポンプ積載車	いすゞ	H. 6	B3	沼 津 88 さ 8158
須山分団	普通消防車	日野	H. 24	A2	沼 津 803 さ 1066
	可搬式動力ポンプ		H. 24	C1	
団本部	普通車	トヨタ	H. 12		沼 津 800 さ 2767
	自動二輪車	ヤマハ	H. 19		1 沼津 せ 1225
	自動二輪車	ヤマハ	H. 19		1 沼津 せ 1226
	自動二輪車	ヤマハ	H. 19		1 沼津 せ 1227
女性消防	軽自動車	三菱	H. 11		沼 津 80 あ 787
	可搬式動力ポンプ		H. 11	C1	

各分団詰所

- ・可搬式ウインチ・ハンマー・反射ベスト ・ライフジャケット・チェーンソー
- ・林野火災消火背囊・救急箱・金てこ・土嚢袋・折り畳み担架 ほか配備
- ・各分団詰所に災害時連絡用バイク各 1 台 (計 9 台) を配備

消防年報（平成 24 年版）

平成 25 年 6 月発行

裾野市消防本部

静岡県裾野市石脇 515

電話 055-995-1190

FAX 055-992-3230